



# 園部共同作業所だより

園部共同作業所発行

〒622 京都府船井郡園部町上木崎

No32

32 ☎ 0771(62)3249

### 日本一暮らしやすい町 船井郡六町

#### 園部保健所

三品桂子

六月一日に赴任してから早一ヶ月が過ぎました。園部保健所の管内は、古くから保健婦さんを中心に町や保健所の方々が、一人ひとりの住民が安心して暮らせる町づくりに努力してこられた地域だと聞いており、私は、この地域で働けることをとてもうれしく思っています。

さて、平成七年に精神保健法が一部改正され、福祉の理念が法律に盛り込まれましたが、精神障害者とその家族にとって、真に豊かで安心して暮らせる社会が十分に保障されているとは言いがたい現状です。

しかし、来年四月には、又、法律が一部改正され、精神障害者保健福祉手帳保持者にもホームヘルパー派遣事業の適用がなされるなど福祉施策の充実が図られる予定です。そして、今まで保健所が実施していた福祉サービスは、身体障害者や知的障

害者と同様に市町村が実施する方向で現在、検討されています。少しずつですが、法律や制度がよい方向に整備されつつあることは本当に喜ばしいことです。

園部保健所一年生で小さな身体ですが、船井郡六町を日本一、いや世界一暮らしやすい町にしたいと大きな夢を抱いています。そのためには、共同作業所の皆さんと共に、地域の人々に障害や病気のことを理解してもらい、精神障害者と家族が安心して暮らせる地域づくりに勤めたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。



国道九号線ぞい「レストランれいん房」に自主製品販売ショーケース設置される。

このところの世間の不況は、当作業所にも大きな影響を与えております。まず下請け作業ですが、会社で働いているパートさん自身が長期休暇や、昼から帰宅すると云う状況になっていきます。

当然我々のような作業所には仕事はまわってきません。継続的に仕事をもらっているところでも、以前と比べれば質量共にダウンの傾向です。作業所独自の自主製品販売もしておりますが、思うようには売れてくれません。そんな中で、国道九号線沿いにある「レストランれいん房」様より、自主製品の販売コーナーを設置しては、とのお話が

ありました。ご厚意に甘えて、お店の一番目立つ処へ作業所のショーケースを置かせていただきました。イヤリングやペンダント、箸置き等小物中心ですが、今後の売れ行きが楽しみです。

レストランれいん房様 本当に有り難うございました。

所長 杉山俊夫

### 障害者ふれあい広場

「スポーツツレクレ」に五月四日、若葉と春の花々のコントラストの美しい丹波の里丹波自然

運動公園には、障害者を持つ人達と、サポートするうっとおしい天気も気にならないほどの一日でした。当作業所も三度目の参加で今年七名が参加しました。その中の一人Nさんは楽しかった当日を次のように振り返っていました。

「三種類ほどある中で私は羽符競争とかいうのが出ました。よいいドンで少し走ったところにカードが並べてあり一枚拾い又少し行った所に又カードが並べてあるので一枚目と同じカードを拾い、ゴールまで走るのです。同じ組走ったIさん、Tさんはもうとっくに前の

方を走っていきなさいました。私はたぶんべべやっただといます。それでも参加賞に封筒をもらいました。けど、私は手紙を書きませんので、封筒は友達にあげました。それと玉入れは見ているだけで面白かったです。私は出ていません。なぜって、こんなおチビさんには、かごまで玉がとできませんものね。応援のテントでは、園部の人ばかりでしたのでいつも来られる知り合いの人とおしゃべりばかりをして、とてもとても面白かったです。

朝から雨が降りそうだったのに、あまり降らないうちに終わってほんとうによかったですと、結んでくれました。

黒田トキエ



友達紹介

昨年の今頃、人所してきたT君。最初は、恥ずかしそうに奥の方で、黙々と仕事をしていたり、遠い所よりミニバイクで通所していたので大変だったのか、あまり話すことも少なく目立たない彼でしたが、今では近くにアパートを借り、自活しているの彼自身に余裕も出てきたのか、とてもチャイミングで、すてきな顔が見られます。いつも自力を出し、向き会って、仲間たちと話をしている様子が知られる様になりました。仕事面においても、真面目で何でもこなしていて、所長の納品の時の良き助手でもあります。

誕生会の時、初めて聞いたカラオケの上手さは、びっくりしました。声にとても味があるのです。本人曰く「若い時にずいぶん鍛えられ、資本がかなりかかっている」とのことでした。それだけの成果は、十分に伺えます。

たった一年ですが、だいぶ前からいた様な作業所の一人になりました。友達もたくさん出来今の

ベースを守って、仕事、生活にと、がんばって欲しいと思います。

龍野さち子



園部ふれあい福祉交流会

「はじめてのリコーダー」  
当日はあいにくの雨でした。けれどもたくさんの方が来られて会場の中、中央公民館は傘を持つ人、たたむ人でこったがえしていました。

昼は実習室でした。弁当はちらしずし。午後からはリコーダーを吹く事になっていたので所長さんが「いまのうちに練習したら」とアドバイスをくれました。本当は出たところ勝負でどうにかなるわいと思っていた僕でしたが、そうおっしゃるならちよつとやってみようというところを、です。実習室にはボランティアの

方が四名ほどいらっしやったのですが初対面であがったばかりはいつも吹ける「上も向いて歩こう」がまるっきり吹けません。音階はわからない、メロディー忘れる、指がふるえる、足もガタガタ……

「とにかくメロディを思い出そう」と思ったばかりは、指が座って音を小さくして指づかいの確認をしました。……するとどうにか吹けたのです。もう一度立ってみんなの前で吹いたらこんどは普通に吹けました。やっぱりリコーダーはやっぱりベキですね。あとは本番です。実習室で吹けてもホールの舞台上で吹けるとは限りません。ぼくには緊張すると足がすくむ病気があってこの日もそれがありません。舞台のソデで呼ばれてマイクの所までまっすぐ歩いて行けたのが不思議なくらいです。クラッ。そして深く礼をしました。こんなにたくさんの方がぼくの前に。クラッ。

夢中で三曲吹きました。「上を向いて歩こう」  
「八十八夜」「荒城の月」  
吹き終わって客席を見ま

した。拍手。ぼくはうれしくてうれしくて心の底からのおじぎをしました。

石田 哲

行事

・レクレーション

四月一八日 京都家族連卓球大会

京都市障害者スポーツセンターにおいて行われました。見事、準優勝に輝きました。

五月 五日 鶏冠山登山

二四日 スポーツの祭典

丹波自然運動公園において、色々な種目に出場しました。

六月 七日 福祉フェア

京都駅前ロビーにおいて、ハートプラザにて販売している品物を紹介し販売しました。

一三日 園部ふれあい福祉交流会

園部中央公民館において午前中は野中町長の講演があり、午後より各団体の出し物で我が作業所は、全員で「やしの実」の合唱とI君のリコーダー演奏三曲を披露しました。そして、リフレッシュ体操を終わりました。

・日が終わりました。

職員紹介

この度ご縁がありまして、勤めさせて頂いたことになりました鈴木でございます。主に事務的な仕事を中心になりますが、包装の作業がある時はお任せ下さい。好きなものから。どうぞよろしくお願いたします。

鈴木 須美子

寄贈品

六月 八日 徳永昭子様 お菓子

佐橋光子様 お菓子

一 二日 中川裕子様 コーヒー

一六日 徳永昭子様 ジュース

ポトル四本

七月 六日 的場利三郎様 お菓子

編集後記

コスモスの花が咲き、蝉が鳴いている道を通勤してあります。今の季節はなに……地球環境はどうなるを考えさせられる毎日です。